

## 企業情報

【代表者】代表取締役社長 天久 進  
【住 所】沖縄県浦添市沢岬2丁目17番1号  
OCCコンピュータビル  
【従業員】651名  
【業 種】情報処理・ソフトウェア開発等

# これからのOCCは、 お客様の経営課題をICTで解決！

## ■ 高効率養殖システム開発までの経緯

沖縄県の海ぶどうは年々生産量・生産額が右肩上がり伸びているが、夏場と冬場は収穫量が減少しており、産地のひとつである糸満市から「市内の海ぶどう養殖の収穫率を年間を通して安定させることが出来ないか」という相談が、OCCに持ち込まれた事をきっかけに、同社の挑戦が始まった。

平成29年度は、海ぶどうの成長に最適な環境（水温、水質、日照時間等）を突き止めるため、複数のIoTセンサーを活用して水槽（500ℓ）内を常時モニタリングを行うことにした。

## ■ 29年度の実証実験を終えて

これらの試みが功を奏し、新しい養殖方法を確立した。水槽内への高濃度CO2海水注入や、プロペラを使った水流を作り出す等、海ぶどうにとっての好環境を作り出すことで、夏場の生産量が1.5倍、日持ちが2倍以上という予想以上の結果を得ることが出来た。

現在は、実際の養殖で使用されている大型の水槽（3～6t）を使った実証実験をスタートしている。水槽を大きくすることで、いくつかの課題も見えてきた。これらの課題を解決し、これまで勘に頼っていた水質制御や生産管理を自動化することで生産性向上に繋がっていくと同社は考えている。

今後は、本事業をモデルケースとし他養殖業への展開を目指している。



最初の実験用水槽



実験は新たなステージへ